

## 平成23年度サービス管理責任者指導者養成研修会受講者推薦要領

### 1 推薦基準

本研修受講者の推薦にあたっては、「平成23年度サービス管理責任者指導者養成研修会受講者選考基準」をみたす者を推薦してください。

### 2 受講申込書（推薦書）の提出について

推薦書は、被推薦者の所属長が記入する「様式1」と、各種団体等において記入する「様式2」の両方を提出してください。

### 3 推薦枠について

推薦については複数名の推薦も可能としますが、各分野とも2名を上限とします。

### 4 その他

広島県自立支援協議会の専門部会「相談支援・研修部会」において、障害者相談支援従事者等の人材育成に係る検討事項のうち、相談支援従事者研修及びサービス管理責任者研修の企画に係る事項の検討を付託する組織として「障害者相談支援従事者研修等ワーキンググループ」を設置しているとあります。

このワーキンググループの委員は、障害者支援の現状について把握し、実践されておられる方で、広島県の実施する研修の企画・運営を担っていただけの方としています。来年度以降はこの委員として就任していただくこととなりますので、考慮の上推薦してください。

平成23年度サービス管理責任者指導者研修受講者選考基準

- 1 前年度までに都道府県・指定市において実施された、障害者相談支援従事者研修を修了したものの。(現任研修修了者がより望ましい。)
- 2 研修修了後、広島県において実施する研修において講師等を担当する等、全面的に協力することが確約できる者で、特に、次年度以降も広島県研修ワーキンググループ委員に就任することができる者。(後日誓約書の提出を求める。)
- 3 障害者ケアマネジメントについて精通しており、管理者として、スーパーバイズできる資質をみだしていること。
- 4 前年度までに都道府県において実施されたサービス管理責任者研修で同一分野を修了した者。
- 5 前年度までに実施した県のサービス管理責任者研修においてグループリーダー等を経験した者が望ましい。
- 6 本研修の受講申込にあたり、所属長の推薦(別紙「平成23年度サービス管理責任者指導者養成研修会受講者推薦要領」(以下「推薦要領」という)で定める様式1)のほか、各団体からの推薦(「推薦要領」で定める様式2)が得られる者。
- 7 県研修実施前に行う研修検討会(3～4回程度)に参加できること。
- 8 応募者の選考にあたっては、広島県障害者自立支援協議会相談支援・研修部会に諮ったうえで、諸条件を総合的に判断のうえ、障害者支援課が決定することとする。

分野名	障害福祉サービス事業		定員
	療養介護	生活介護	
地域生活(身体)分野	自立訓練(機能訓練)		1名
	自立訓練(生活訓練)		
	共同生活援助		
地域生活(知的・精神)分野	共同生活介護		1名
	就労移行支援		
	就労継続支援		
就労分野	児童デイサービス		1名